

岩崎住宅25～28号ブロック塀改修工事



付近見取図

備 考		工 事 名 岩崎住宅25～28号ブロック塀改修工事			図 名
		D A T E S C A L E N O			
		南 国 市			

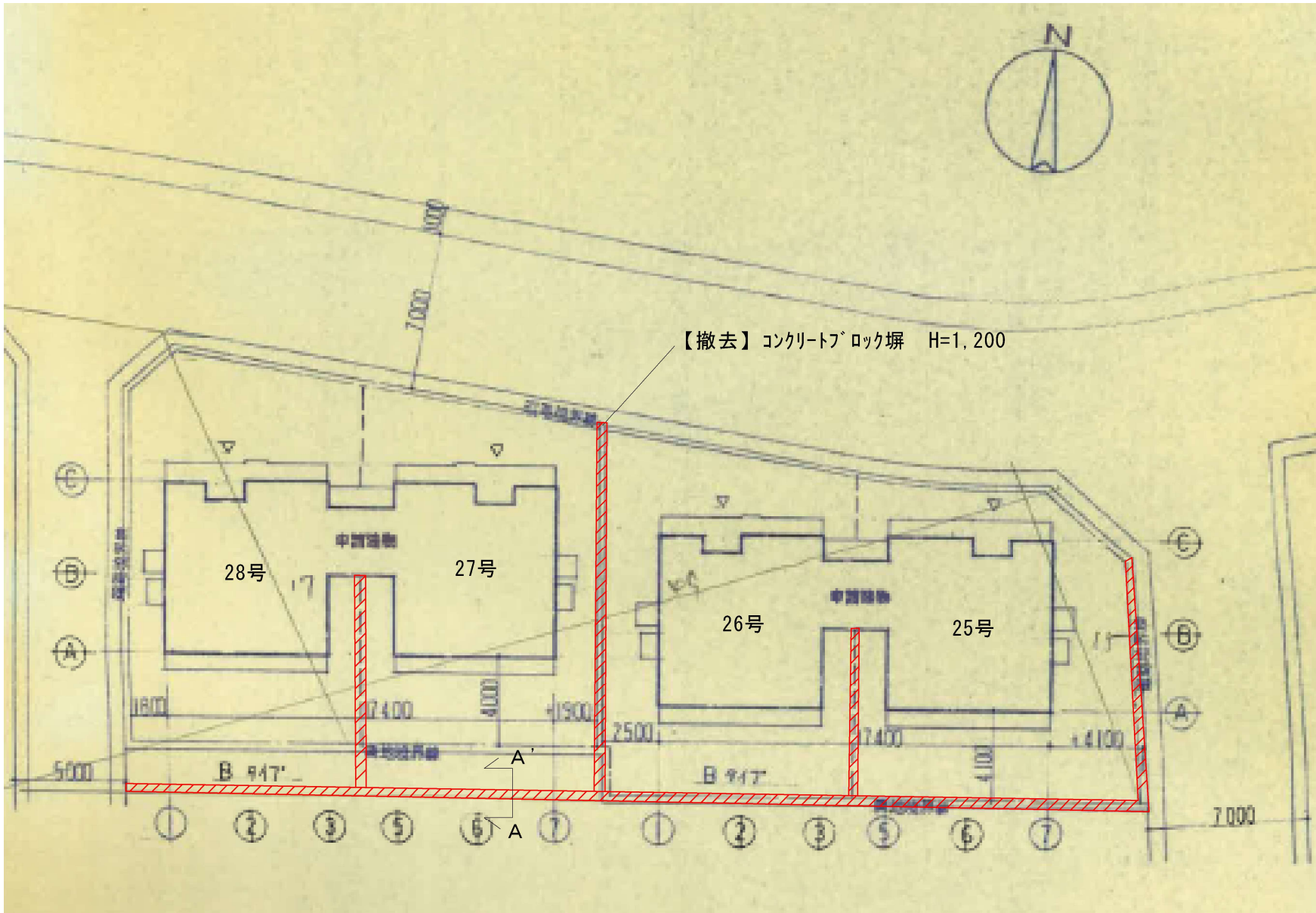
【工事概要】

1. 既存ブロック塀撤去（基礎は残す）
2. 天端モルタル塗り補修
3. コア抜き後、目隠しフェンスH=1,200新設
4. 擁壁コーキング補修

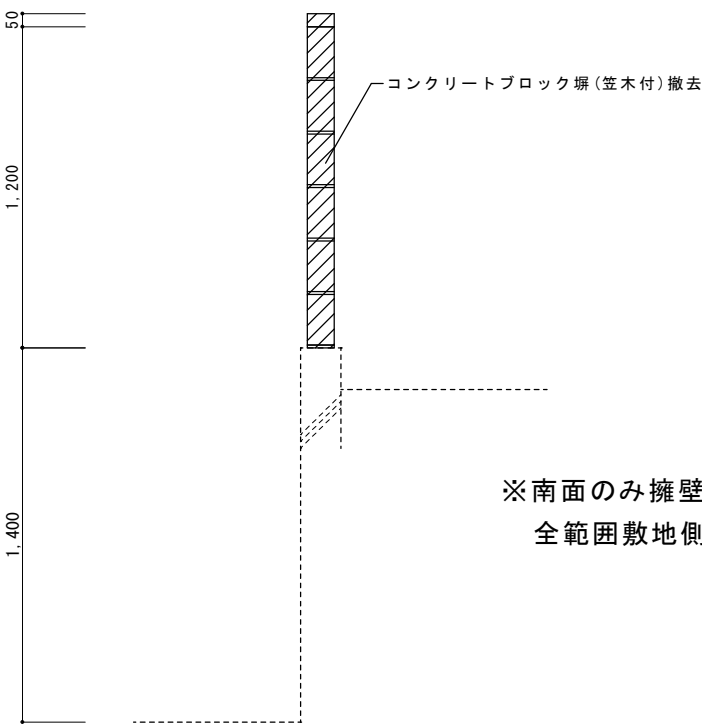
【特記仕様書】

- ・適用基準及び区分
- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| ※ 建築工事監理指針（上下巻） | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（最新版） |
| ※ 建築工事標準詳細図 | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修（最新版） |
| ・ 鉄骨設計標準図 | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 |
| ・ 鉄骨工事技術指針 | 工場製作編 工事現場施工編 日本建築学会 |
| ※ 建設工事公衆災害防止対策要綱（建築工事等編） | |
| ※ 建設副産物適正処理推進要綱 | |
| ※ 建築材料等評価名簿 | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 |
| ※ 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 | 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 |

- ・施工条件
- | | | |
|----------|-------|-----------------|
| 施工時間帯 | ・指定なし | ※指定有り（ 打合せによる ） |
| 部位別の施工順序 | ・指定なし | ※指定有り（ 同上 ） |
- ・工事安全計画書
- 建築工事安全施工技術指針及び建設工事公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画書を監督職員に提出する
- ・撤去部分
- コンクリート、モルタル等の撤去部分の項目は、原則として「イテンド」カット切りとする
- ・発生材の処理
- 再生資源化を図るもの（ ※コンクリート塊 ・アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材）
- ・工事用水
- 構内既存の施設 利用できる（ ・有償 ・無償） ※利用できない
- ・工事用電力
- 構内既存の施設 利用できる（ ・有償 ・無償） ※利用できない

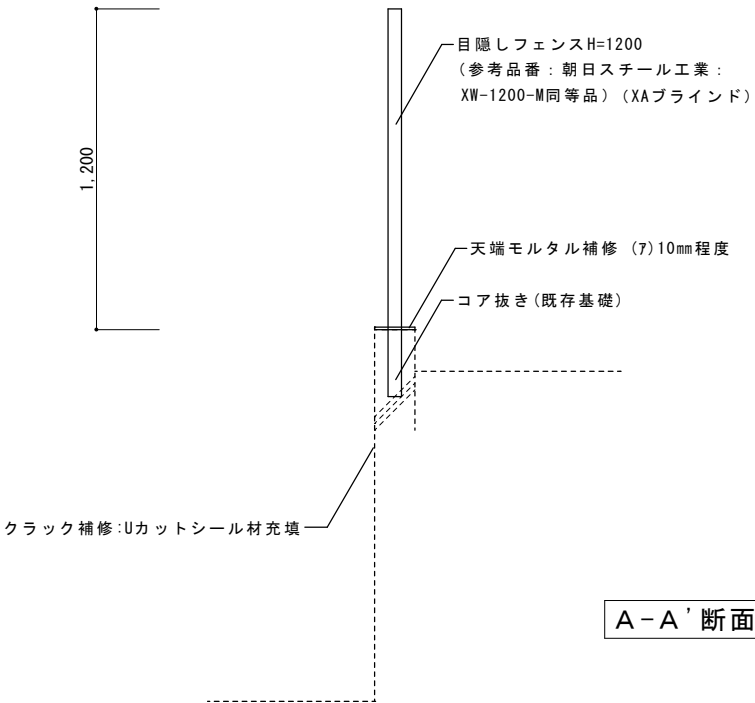


改修前



※南面のみ擁壁(H=1,400)上にあり。
全範囲敷地側から撤去。

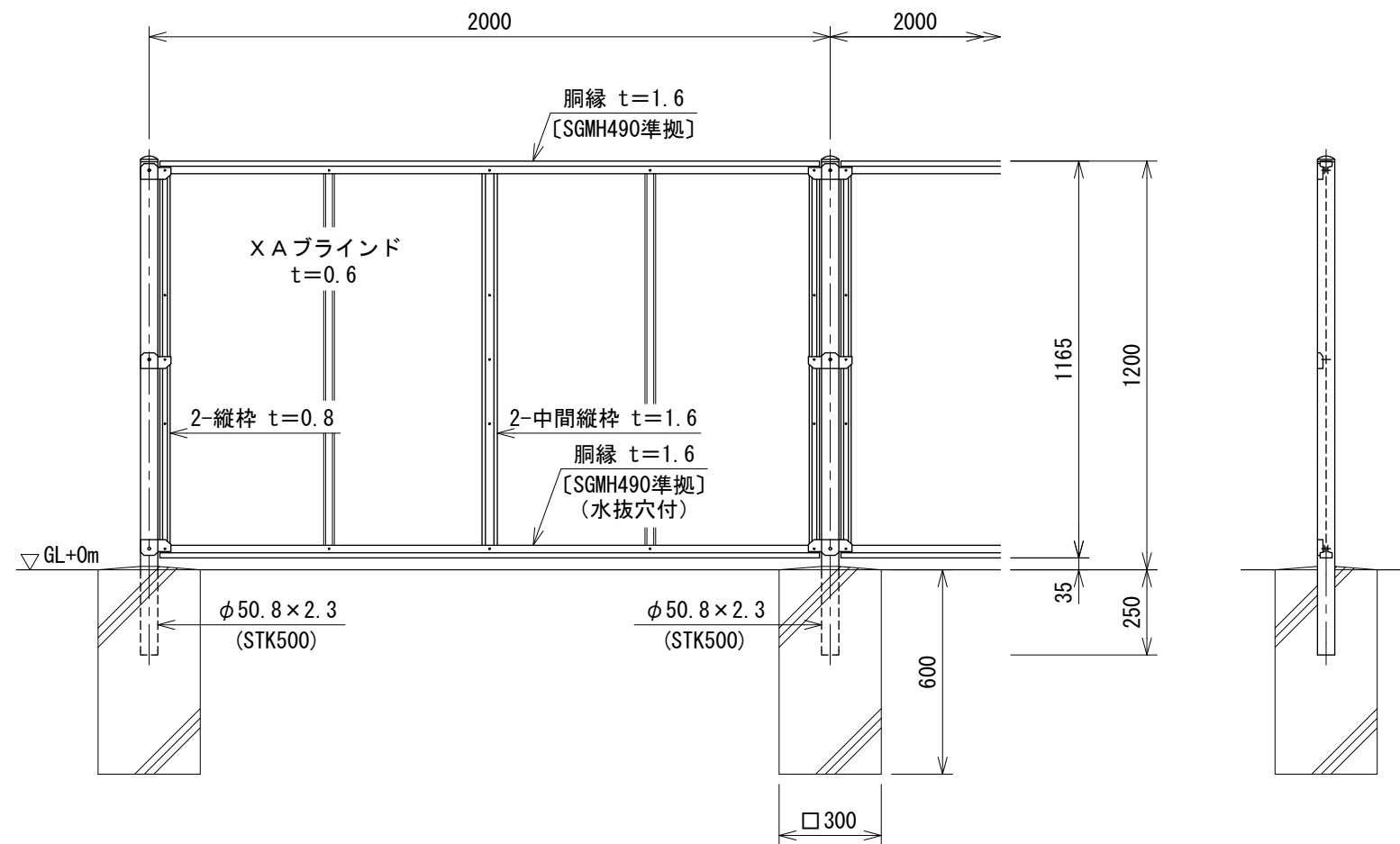
改修後



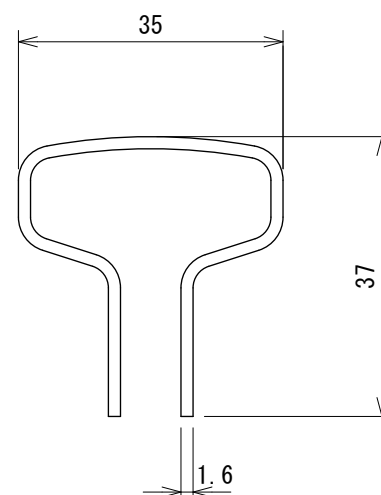
A-A' 断面図 1/20

備 考	南 国 市	工事名 岩崎住宅25～28号ブロック塀改修工事			図 名 A-2 工事概要・配置図・断面図
		DATE	SCALE	N O	

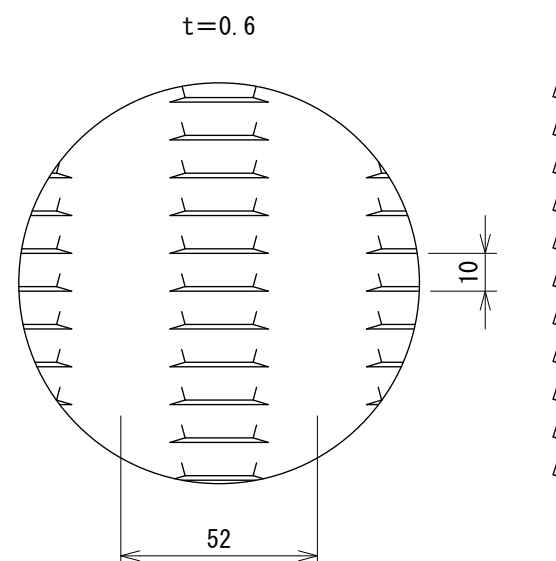
目かくしフェンス XW-1200-M S=1:20 (昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



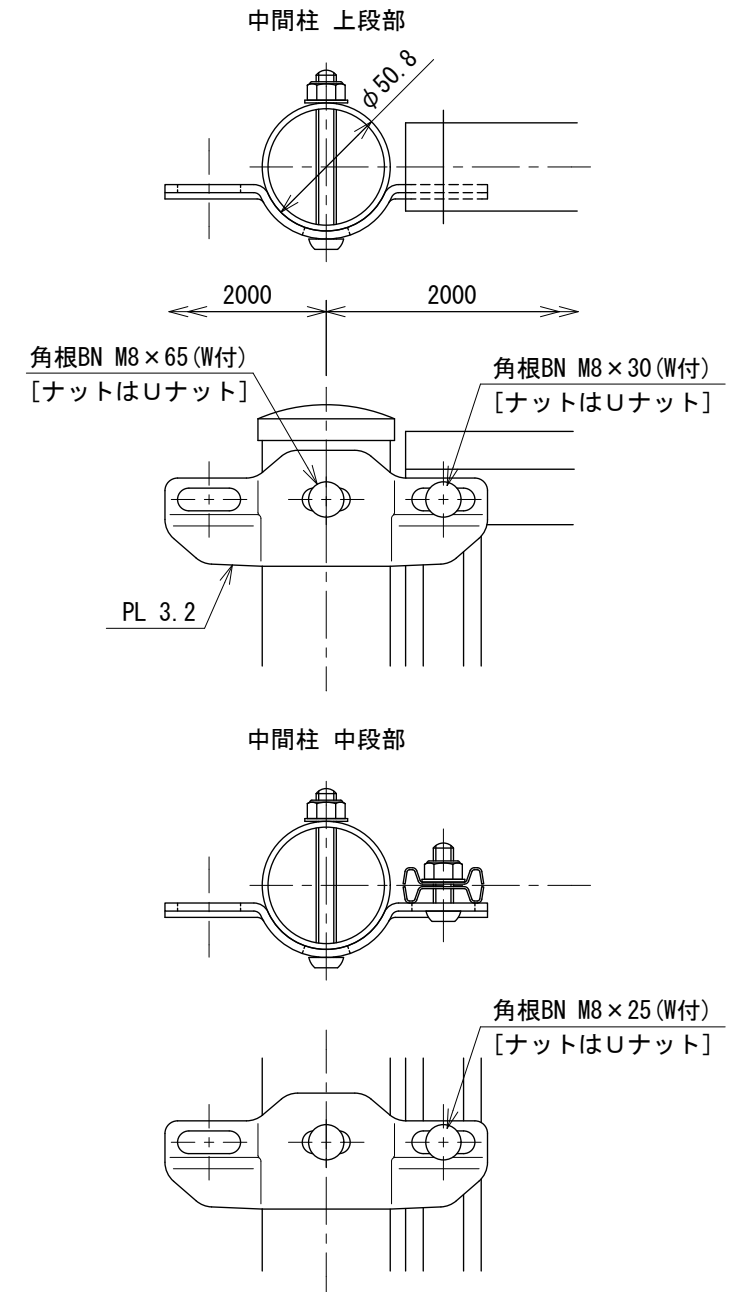
胴縁断面図 S=1:1



XA ブラインド S=1:2



パネル取付図 S=1:3



- 設計条件
 設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。
 基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m² (10 t/m²)
- 備考
 1. 外装は亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とする。

参考図

232300062